

新版 みんなの道徳 1年～6年

# 観点別特色一覧



以下の内容が掲載されています。

- ・教育基本法（第2条）との関連
- ・学習指導要領等との関連
- ・学習を支える内容上の配慮と工夫
- ・印刷・造本上の配慮と工夫

※この資料は、(一社)教科書協会の「教科書発行者行動規範」に則って作成しています。

## ■教育基本法（第2条）との関連

教育基本法	対応する内容の特色と具体例
<p>幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。(1号)</p>	<p>道徳の目標、学習内容の基盤をなすものであり、知識・教養の習得、真理の追求に意欲的に取り組み、情操豊かに道徳心を培い、健やかな心身を養う心構えとなるように、巻頭や特設頁をはじめ、様々な箇所に配慮と工夫を施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 巻頭のオリエンテーション           <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 全学年 p.8～9「道徳の学習が始まるよ」</li> </ul> </li> <li>● 随所に設けた特設ページ           <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 1年「心のパスポート・木こりの やくになつて かんがえよう」(p.71)ほか、各学年多数</li> </ul> </li> <li>● 教材本文の適所に配した脚注           <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 5年「もったいない」(p.18～22)ほか、高学年に多数</li> </ul> </li> </ul>
<p>個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。(2号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下の内容項目の教材を中心に、発達の段階を考慮し、全学年において適切に扱っている。           <ul style="list-style-type: none"> <li>→ A「善悪の判断、自律、自由と責任」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 3教材 2年 3教材 3年 3教材 4年 3教材 5年 3教材 6年 3教材</li> </ul> </li> <li>→ A「個性の伸長」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 2教材 2年 3教材 3年 1教材 4年 2教材 5年 1教材 6年 1教材</li> </ul> </li> <li>→ C「勤労、公共の精神」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 1教材 2年 1教材 3年 1教材 4年 1教材 5年 1教材 6年 1教材</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
<p>正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。(3号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下の内容項目の教材を中心に、発達の段階を考慮し、全学年において適切に扱っている。           <ul style="list-style-type: none"> <li>→ A「善悪の判断、自律、自由と責任」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 3教材 2年 3教材 3年 3教材 4年 3教材 5年 3教材 6年 3教材</li> </ul> </li> <li>→ B「親切、思いやり」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 3教材 2年 3教材 3年 3教材 4年 3教材 5年 2教材 6年 2教材</li> </ul> </li> <li>→ B「友情、信頼」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 2教材 2年 2教材 3年 3教材 4年 3教材 5年 2教材 6年 2教材</li> </ul> </li> <li>→ C「公正、公平、社会正義」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 2教材 2年 2教材 3年 2教材 4年 2教材 5年 2教材 6年 2教材</li> </ul> </li> <li>→ C「勤労、公共の精神」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 1教材 2年 1教材 3年 1教材 4年 1教材 5年 1教材 6年 1教材</li> </ul> </li> <li>→ C「家族愛、家庭生活の充実」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 1教材 2年 1教材 3年 1教材 4年 1教材 5年 1教材 6年 1教材</li> </ul> </li> <li>→ C「よりよい学校生活、集団生活の充実」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 1教材 2年 1教材 3年 1教材 4年 1教材 5年 1教材 6年 1教材</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
<p>生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。(4号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下の内容項目の教材を中心に、発達の段階を考慮し、全学年において適切に扱っている。なお、D「生命の尊さ」の項目は、全学年を通して特に重点的に扱っている。           <ul style="list-style-type: none"> <li>→ D「生命の尊さ」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 3教材 2年 3教材 3年 3教材 4年 3教材 5年 3教材 6年 3教材</li> </ul> </li> <li>→ D「自然愛護」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 2教材 2年 2教材 3年 1教材 4年 2教材 5年 2教材 6年 2教材</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
<p>伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。(5号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下の内容項目の教材を中心に、発達の段階を考慮し、全学年において適切に扱っている。           <ul style="list-style-type: none"> <li>→ C「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 1教材 2年 1教材 3年 2教材 4年 2教材 5年 2教材 6年 2教材</li> </ul> </li> <li>→ C「国際理解、国際親善」               <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 1教材 2年 1教材 3年 2教材 4年 2教材 5年 2教材 6年 2教材</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

# ■ 学習指導要領等との関連

教育基本法	対応する内容の特色と具体例
<b>① 総則</b>	
<p>人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を育めるよう工夫されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下の内容項目の教材を中心に、発達の段階を考慮し、全学年において適切に扱っている。 なお、「D「生命の尊さ」」の項目は、全学年の重点項目とし、各学年3教材を配置。</li> <li>➡ <b>D「生命の尊さ」</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 「みんな あかちゃんだったよ」(p.36～39)ほか</li> <li>2年 「びよちゃんとひまわり」(p.62～66)ほか</li> <li>3年 「ひきがえるところば」(p.54～57)ほか</li> <li>4年 「わたしのいのち」(p.88～91)ほか</li> <li>5年 「電池が切れるまで」(p.36～39)ほか</li> <li>6年 「その思いを受けついで」(p.144～147)ほか</li> </ul> </li> <li>➡ <b>D「感動、畏敬の念」</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>1年 「七つぼし」(p.96～98)</li> <li>2年 「ころきちのバイオリン」(p.130～133)</li> <li>3年 「幸福の王子」(p.150～155)ほか</li> <li>4年 「花さき山」(p.92～95)</li> <li>5年 「アルソミトラの空」(p.156～159)</li> <li>6年 「美を求めて 上村松園」(p.110～112)</li> </ul> </li> </ul>
<p>学んだことを具体的な生活に生かせるよう、豊かな心を育めるよう工夫されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 道徳での学習を日常生活に生かし、豊かな心を育むことができるよう、特設ページを中心に工夫している。</li> <li>1年 「こころの パスポート・がんばって いるね」(p.25)ほか、各学年多数</li> </ul>
<p>伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛し、個性豊かな文化の創造を図る態度を養うことができるようになっているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 我が国と郷土の伝統文化に触れる機会を多様に用意している。</li> <li>1年 「お正月」(p.100～101)</li> <li>2年 「見つけたよ」(p.44～47)</li> <li>3年 「けいの秋田竿燈まつり」(p.58～60)ほか</li> <li>4年 「折り紙」(p.22～24)ほか</li> <li>5年 「復興への願い フェニックス」(p.56～59)ほか</li> <li>6年 「あの夏の郡上おどり」(p.50～53)ほか</li> </ul>
<p>公共の精神を尊び、社会及び国家の発展に努める態度を養うことができるようになっているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養える機会を多様に用意している。</li> <li>1年 「ぼくは、きゅうしょくとうばん」(p.20～21)</li> <li>3年 「わらじ作り」(p.114～116)</li> <li>5年 「この思いをフェルトペんにたくして」(p.76～79)ほか、各学年に用意</li> </ul>
<p>他国を尊重し、国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献する態度を養うことができるようになっているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 他国を尊重する態度を養うため、国際理解、国際親善を扱った多様な教材を各学年で取り上げ、考えが深められるように工夫している。</li> <li>2年 「ジェニーちゃんのおもてなし」(p.72～73)</li> <li>4年 「アメリカとの出会い ジョン万次郎のぼうけん」(p.16～20)ほか</li> <li>6年 「世界の子供たちの夢」(p.160～163)ほか、各学年に用意</li> </ul>
<p>未来を拓く主体性のある日本人の育成に資することができるようになっているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「自分」「人」「集団や社会」「命や自然」の4つの視点で考えを深めるポイントを示し、主体的な学習態度を育むよう、工夫している。</li> <li>➡ <b>各学年オリエンテーション</b> 「道徳の学習が始まるよ」(p.8～9)</li> <li>● 主題名を教材本文の前ではなく、巻末に提示し、特定の価値観を押し付けることなく、児童が主体的に学びを深めることができるよう、配慮している。</li> <li>● 教材冒頭にキーフレーズを配置し、児童が主体的に教材文を読みたくなるよう工夫している。</li> <li>➡ <b>各学年教材タイトル下</b></li> <li>● 各学年で問題解決的な授業の流れを提案し、児童が主体的に考え、判断し、意欲的に行動できるよう工夫している。</li> <li>➡ <b>3年の例</b> 深めよう「自分とことなる意見が出たら」(p.105)ほか多数</li> </ul>
<p>児童の発達の段階や特性等を踏まえ、学年間のつながりや指導内容の重点化に対応しているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 同じ内容項目の教材は、児童の生活実態や発達の段階を考慮し、内容の深まりや視野の広がりなど、学年ごとに工夫している。</li> <li>● 学年ごとに児童の発達の特質に応じたテーマを設け、複数教材によるユニット学習を提案するなど、工夫している。</li> <li>➡ <b>低学年</b> てをつないで             <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ <b>2年の例</b> 「きらきらみずき」(p.68～71)※個性の伸長 「ジェニーちゃんのおもてなし」(p.72～73)※国際理解、国際親善</li> </ul> </li> <li>➡ <b>中学年</b> 進もう みんなで(相互理解、寛容ほか)</li> <li>➡ <b>高学年</b> 共に生きる(親切、思いやりほか)</li> </ul>



教育基本法	対応する内容の特色と具体例
<b>② 指導計画と内容の取扱いへの配慮</b>	
各教科等との関連を考慮しながら、道徳科の年間指導計画を作成できるよう工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各学年に各教科等での道徳性の育成につながる教材を用意し、カリキュラム・マネジメントを取り入れた年間指導計画を作成できるように工夫している。</li> <li>➡ <b>6年の例</b> 「マザー・テレサ」(p.28～33) 「移動教室の夜」(p.34～35) 「帰ってきたクニマス」(p.84～87) 「はじめてのアンカー」(p.88～91) 「美を求めて 上村松園」(p.110～112) 「会話のゆくえ」(p.114～115)ほか多数</li> </ul>
学年相互の関連、保幼・小・中といった段階間の接続に配慮しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 児童の発達の特徴を考慮して、学年だけでなく学校段階間の接続も視野に入れて構成している。</li> <li>● 低学年では幼児教育の内容や教材を参考にし、接続期に配慮している。</li> <li>➡ <b>各学年オリエンテーション</b> 「道徳の学習が始まるよ」(p.8～9)</li> <li>➡ <b>同じ主人公が成長していく連載教材</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>1年</b> 「みらいが かいだ え」(p.32～34)</li> <li>● <b>2年</b> 「水の広場」(p.76～77)</li> <li>● <b>3年</b> 「なかよしポスト」(p.70～72)</li> <li>● <b>4年</b> 「休み時間の出来事」(p.96～98)</li> <li>● <b>5年</b> 「くずれ落ちたダンボール箱」(p.126～129)</li> <li>● <b>6年</b> 「前を向いて」(p.148～151)</li> </ul> </li> <li>➡ <b>1年を振り返り、次年度へつなく学びの記録</b> <b>各学年巻末</b> 「つなげよう 広げよう」</li> </ul>
児童が自らを振り返って成長を実感したり、課題や目標を見付けたりすることができるよう工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各学年巻頭に「つながる私 広がる私」、巻末に「つなげよう 広げよう」を設け、児童が自身の成長を振り返り、課題や目標を見付けることができるように工夫している。</li> </ul>
指導方法の多様化に資する学習活動を取り入れているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主体的・対話的で深い学びを実現するにふさわしい学習活動を随所に取り上げている。</li> <li>➡ <b>各学年の特設ページ「心のパスポート」など</b></li> <li>● 多面的・多角的に学んで道徳的価値を追求する、問題解決的な学習や道徳的行動に関する体験的な学習に合った教材を随所に取り入れている。</li> <li>➡ <b>各学年の特設ページ「深めよう」「心のパスポート」など</b></li> <li>● 話し合いや記述などの言語活動を、教材の随所に積極的に取り入れるように工夫している。</li> </ul>
情報モラルに関する充実した指導ができるよう工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各学年に情報の扱い方や情報を扱う際の配慮など、道徳教育の視点から情報モラルに関する考えを深め、デジタル・シチズンシップが身に付くように配慮している。</li> <li>● <b>1年</b> 「さるきちの いたずら」(p.74～76)</li> <li>● <b>3年</b> 「家のパソコンで」(p.130～132)</li> <li>● <b>5年</b> 「アップするの？」(p.112～114)ほか、各学年に用意</li> </ul>
家庭や地域社会との共通理解を深め、相互の連携を図ることができるようになってきているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 家庭生活や地域社会に関わりのある教材を多数取り入れている。</li> <li>➡ <b>5年の例</b> 「ぬぎすてられたくつ」(p.14～17) 「ぼくがいるよ」(p.32～34) 「おじいさんのあたたかな目」(p.40～42) 「UDって何だろう」(p.94～96) 「お客様」(p.134～136)ほか</li> </ul>
多様な教材の活用に努め、児童が問題意識をもって多面的・多角的に考えたり、感動を覚えたりできるよう、工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 従来の読み物教材ではない、新感覚型の教材を充実させ、多様な観点から問題意識を喚起する工夫をしている。</li> <li>➡ <b>4年の例</b> 「つながっている日本と外国」(p.72～75) 「わたしのいのち」(p.88～91) 「友だちが泣いている」(p.100～103)ほか</li> </ul>
悩みや葛藤等の心の揺れ、人間関係の理解等の課題も含め、児童が深く考えることができるようになってきているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各学年で自己肯定感や心の弱さと向き合うこと等について触れ、悩みや葛藤等の心の揺れ、人間関係の理解等、深く考えることができる教材や特設ページを随所に用意している。</li> <li>➡ <b>5年の例</b> 「すれちがいがい」(p.24～27) 「ひみつのグループトーク」(p.68～71) 「森の絵」(p.104～107)ほか</li> </ul>

教育基本法	対応する内容の特色と具体例
<b>③ 現代的な諸課題への対応</b>	
食育、健康教育への対応はなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食育や健康について扱っている教材や特設ページを多数用意し、道徳的観点から考えが深められるように工夫している。</li> <li>➔ <b>1年の例</b> 「ぼくは、きゅうしょくとうばん」(p.20～21) 「おかしで みんなを しあわせに」(p.22～24) &lt;心のパスポート&gt;「いろいろな おぞうに」(p.102～103) 「サバナの 子ども」(p.108～111)</li> </ul>
防災教育への対応はなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震、中越地震などに関わる教材を用意し、防災について自分との関わりで考えられるように配慮した。</li> <li>➔ <b>5年の例</b> 「復興への願い フェニックス」(p.56～59) 「この思いをフェルトペンにたくして」(p.76～79) 「心の中のりゅう」(p.116～119) 「二十分間の出来事」(p.138～140)</li> </ul>
人権・福祉教育への対応はなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● けがや災害等で身体や生活に不自由を抱える人々との関わりや支援、また、障害者理解など、様々な観点から人権・福祉に関する教育を取り扱っている。</li> <li>➔ <b>3年の例</b> 「フローレンス・ナイチンゲール物語」(p.40～42) &lt;心のパスポート&gt;「人のためにできることって何？」(p.43) 「パラリンピックにねがいをこめて」(p.138～141)</li> </ul>
法に関する教育への対応はなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 法やきまりについて、様々な観点から考えを深めることができる教材を用意している。</li> <li>➔ <b>2年の例</b> 「黄色いベンチ」(p.58～61) 「水の広場」(p.76～77) 「オレンジ色の木のみ」(p.94～96)</li> </ul>
社会参画に関する教育への対応はなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 様々な社会参画の例を紹介し、考えを深められるように工夫している。</li> <li>➔ <b>4年の例</b> 「谷川岳に生きたドクター」(p.114～117) 「神戸のふっこうは、ぼくらの手で」(p.118～120) &lt;心のパスポート&gt;「みんなのために自分ができていることを考えよう」(p.121)</li> </ul>
キャリア教育への対応はなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 働くことの意味や夢をかなえた生き方など、キャリアを多面的・多角的に捉えて自分の生き方につなげられるよう工夫している。</li> <li>➔ <b>6年の例</b> 「自分らしく」(p.10～11) 「マザー・テレサ」(p.28～33) 「未来への裁判」(p.58～62) 「光をともした『魔法の薬』」(p.98～103) 「美を求めて 上村松園」(p.110～112) 「届け！ ぼくらの願い」(p.156～159) 「栄光の架橋」(p.166～167)</li> </ul>
科学技術の発展と生命倫理との関係や社会の持続可能な発展など、現代的な課題に対して児童が解決に向けて意欲をもって取り組む態度を養えるよう工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「いのちの教育」を全学年を通じての最重点テーマとし、「生命の尊重」の内容項目に全学年で3教材を配当している。生命倫理についても扱っている。</li> <li>➔ <b>1年の例</b> 「みんな あかちゃんだったよ」(p.36～39) 「ノンノン だいじょうぶ」(p.78～81) 「ハムスターの赤ちゃん」(p.120～122)</li> <li>● 社会の持続可能な発展については、多面的に指導できるよう配慮している。</li> <li>➔ <b>3年の例</b> 「ハチドリの一としずく」(p.106～108) &lt;心のパスポート&gt;「知っているかな 食品ロス」(p.109)</li> <li>➔ <b>5年の例</b> 「もったいない」(p.18～22) &lt;深めよう&gt;「『もったいない』について考えよう」(p.23)</li> </ul>
スポーツを題材とする教材を扱っているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各学年で、オリンピックやパラリンピックで活躍する人々など、スポーツを題材とする教材を多数取り入れている。</li> <li><b>1年</b> 「はやとの ゴール」(p.56～58) <b>4年</b> 「ビクトリーロード」(p.104～106)ほか</li> <li><b>2年</b> 「『美宇は、みう。』」(p.144～146) <b>5年</b> 「世界に羽ばたく『航平ノート』」(p.28～31)</li> <li><b>3年</b> 「パラリンピックにねがいをこめて」(p.138～141)ほか <b>6年</b> 「こだわりのイナバウアー」(p.152～154)ほか</li> </ul>
<b>④ いじめ問題への対応</b>	
「いじめ問題」への対応はなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いじめを生まない心について、多面的・多角的な視点から自分との関わりで考えを深めるために、様々な内容項目の教材を用意している。</li> <li>➔ <b>2年の例</b> 「およげないりすさん」(p.14～17) &lt;心のパスポート&gt;「かめさんたちの やくになって、考えよう」(p.18) 「つくえぶき」(p.106～109) 「公園のおにごっこ」(p.134～137)ほか</li> </ul>

## ■ 学習を支える内容上の配慮と工夫

観点	対応する内容の特色と具体例
<b>①構成・配列</b>	
教材は、学習指導要領の内容をもれなく扱い、目標を達成できるように構成されているか。	● 学習指導要領の内容をもれなく扱い、目標を達成できるように、各学年で教材を適切に構成した。
児童が興味・関心をもって学べるように、心を引き込む教材が充実しているか。	● 様々な分野で活躍する、今を生きる人たちに関係する教材や、人生の足跡からたどる学びの宝庫である先人たちに関係する教材など、児童が興味・関心をもって学べるように、心を引き込む教材を多数掲載している。
教材の配列は、児童の発達の特質に配慮すると共に、系統的な学びが展開できるように工夫されているか。	● 児童の発達の段階を踏まえた学習に対して細心の注意を払い、教材内容の深まり、視野の広がりなど、様々な点を考慮した配列を行っている。
<b>②表記・表現</b>	
文字の大きさ、書体は適切か。	● 児童の発達の段階に応じて、文字の大きさ、書体や行間に配慮している。
児童に読みやすく分かりやすい表記・表現か。	● 学年で学習する漢字や固有名詞にふりがなをつけるなど、漢字の学習状況に関わらず、読み進めることができるように配慮している。
図や写真などの意図が明確で、適切に活用できるように配置されているか。	● 図表や挿し絵、写真の配置は、視覚的に捉えやすいよう、本文との関係性に配慮している。
<b>③特別支援とユニバーサルデザイン</b>	
特別支援教育の観点から、視覚上の配慮がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フォントは、大きく、見やすい書体(ユニバーサルフォント)を使用している。また、見出しや本文は、児童の立場に立って、平易で理解しやすく記述している。</li> <li>● レイアウトの工夫により、学習展開を考慮して、余白を適度に確保したゆとりある紙面構成になっており、見やすく、分かりやすくなっている。</li> <li>● 視認性を考慮し、分かりやすいマークで表現している。</li> </ul>
視覚特性の観点から、カラーユニバーサルデザインへの対応がなされているか。	● カラーユニバーサルデザインに完全に対応している。

## ■ 印刷・造本上の配慮と工夫

観点	対応する内容の特色と具体例
児童にとって魅力的な造本となっているか。	● 道徳は、挿し絵や写真、図版などを活用することで学びが深まる教科であるため、ABの判型を採用し、児童の感性や学習意欲に訴えかけるよう、工夫している。
印刷は鮮明で見やすいか。	● 印刷は鮮明である。全ページカラー刷りで、色彩は目にやさしくソフトに仕上げている。
製本は堅牢か。	● 製本は無線綴で開きやすく、PUR糊の使用による特殊加工を施しているため堅牢である。
環境やアレルギーに配慮した素材を用いているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境に配慮して作成された紙、植物油インキを使用し、環境負荷の小さいCTP方式で印刷している。</li> <li>● 目への負担が少ない色調の用紙を選択している。</li> </ul>